

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、膠原病リウマチ内科では、以前に「多発筋炎・皮膚筋炎の病態におけるマクロファージの働きについての検討」、「関節リウマチの発症メカニズムの探索研究」のご協力者からいただいた検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を新たに実施しています。

この新たな研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この新たな研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さん、健常人ボランティアの方に不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 抗CCP抗体の新旧測定方法の比較研究

[研究対象者]

2019年4月から実施中の「多発筋炎・皮膚筋炎の病態におけるマクロファージの働きについての検討」（研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：針谷正祥 教授・基幹分野長）への協力にご同意いただいている、健常人ボランティアの方

2020年1月に開始された「関節リウマチの発症メカニズムの探索研究」（研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：針谷正祥 教授・基幹分野長）への協力にご同意いただいている、関節リウマチ患者さん、抗CCP抗体陽性関節リウマチ未発症の患者さん、健常人ボランティアの方

[利用している検体・診療情報等の項目]

検体：血清 400 μl

診療情報等：診断名、年齢、性別、既往歴、併存疾患名、検査結果（抗CCP2抗体、リウマトイド因子）等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

抗CCP2抗体（日常診療の一環として保険診療で測定）と、抗CCP3抗体（本研究で測定）の有用性を比較する研究のために用います

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、抗CC抗体測定に関する共同研究実施のために提供します。

〔主な提供方法〕 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

アイ・エル・ジャパン株式会社 自己免疫検査担当 岩丸 博

[利用期間] 倫理審査委員会承認後より2025年8月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 講師・岡本祐子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 岡本祐子

電話：03-3353-8111（内線34321）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-3353-8111 Eメール：okamoto.yuko@twmu.ac.jp